

2021年2月11日

大会参加者
関係者 各位

青森市バドミントン協会
会長 相馬俊二

中世の里 ジュニアバドミントンオープン大会の中止について

本大会については1月30日付の文書で実施する旨の連絡をいたしました。

しかし、2月に入っても県内の各地域で感染者が出る状態が続き、昨日（2月10日）、浪岡町に隣接する黒石市で40人という大規模クラスターが発生しました。（11日には4人増加）このような状況を踏まえ、何よりも児童・生徒の健康・安全面を第一と考え、今回の大会を中止することとします。

青森県教育委員会では、弘前地区及び青森地区の保健所管内で高校生のクラスターが続いたことから対外試合の禁止や県外からの部活動の講師等の来県を禁止する通達を出し、これを受ける形で青森県高体連は県内で予定していた東北大会の各種競技を中止とするとともに県外で行われる競技についても参加をとりやめる措置を取りました。中学校においても、青森市内の冬季バドミントン大会等を中止としております。

このような状況下で、今回の大規模クラスターが発生しました。

今まで練習してきた成果を確認させたいとの思いで、浪岡地区の関係者も一生懸命準備をしてきましたが、児童・生徒の健康・安全を第一に考えましたのでご理解いただきたいと思います。